

市町村がん検診受診率向上のための啓発事業(肺がん検診)

県が選定する市町村に肺がん検診車を配置することで、肺がん検診受診の機会を提供し、検診受診率向上のための啓発を実施しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策を取りながら、五條市と香芝市で実施しました。

五條市

肺がん検診 60名



香芝市

肺がん検診 70名



「がん検診を受けよう!」

奈良県民会議会員通信

Vol.7

会員数129団体

今年度は新型コロナウイルス感染症防止のため総会・講演会等の集客イベントは中止しましたが、がん検診の広報活動を強化しました。今号の会員通信はその取組と、皆様の今後の活動の参考となるよう世話人の皆様の活動等を紹介します。

令和2年度の取組

県民会議会員の主体によるがん検診の啓発活動

今年度は例年の10月10日の街頭啓発に代わり、会員の皆様に啓発資材(除菌ウェットティッシュ、マスク入れ、ポスター、リーフレット)を配布し、新型コロナウイルス感染症予防に十分配慮したうえで、がん検診の啓発活動を行いました。



がん検診の広報活動を強化

これまで10月10日のイベントを中心とした記事を新聞に掲載してきましたが、今年度は検診だけでなく、がん予防にかかる記事も掲載しました。また、小学生新聞やフリーペーパー「ならリビング」にもがん検診啓発にかかる掲載を行い、幅広い世代に啓発いたしました。

奈良新聞紙面(左)



奈良新聞紙面(右)



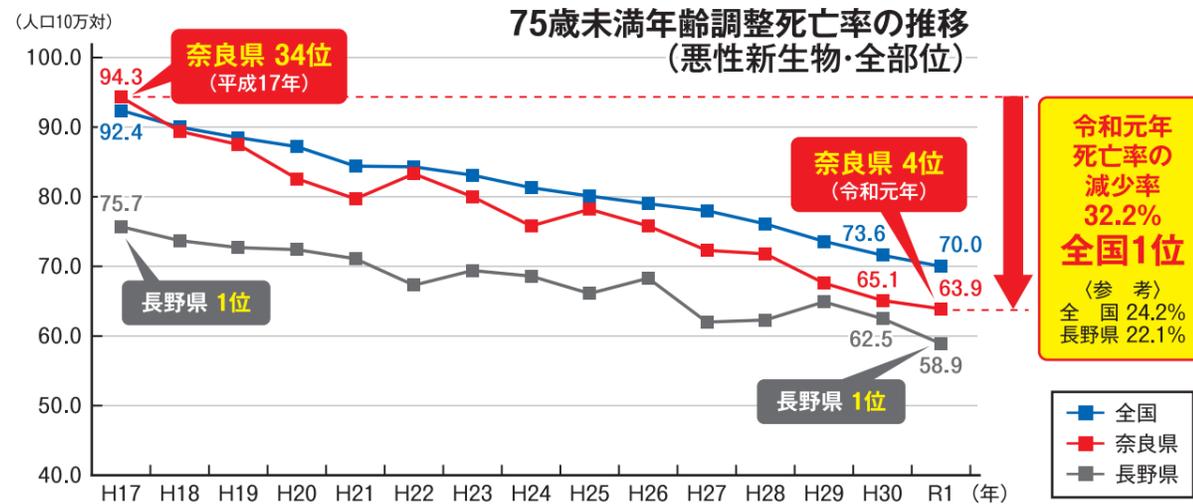
小学生新聞



がん検診の重要性を掲載した奈良新聞紙面とクイズ形式で楽しみながら学べる小学生新聞紙面、フリーペーパーのならリビング紙面

奈良県のがん死亡率について

奈良県のがん死亡率は、平成17年は全国34位でしたが、平成30年に4位に改善し、令和元年も同順位を維持しています。また、平成17年からの減少率を見ると、平成27年以降5年連続で全国1位となっています。



令和元年死亡率の減少率 32.2% 全国1位 (参考) 全国 24.2% 長野県 22.1%

年齢調整死亡率とは、死亡数を人口で除した死亡率を比較する際に、各都道府県の住民の年齢構成に差があることから、年齢構成の異なる地域間で死亡状況が比較できるように年齢構成を調整した死亡率を「年齢調整死亡率」という。基準人口として、国内では通例、「昭和60年(1985年)モデル人口」(昭和60年人口をベースに作られた仮想人口モデル)を用いて人口10万対で表す。

がんに関して知りたいとき、迷ったときは「がんネットなら」

がんネットなら 検索

発行元:奈良県疾病対策課 発行日:令和3年3月5日

がん検診を受けよう! 奈良県民会議

会員の皆様の活動内容

王寺町Get元気21

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Get元気21の活動は大幅に縮小しています。コロナ禍でも、年に1回は自分の健康管理ために、健(検)診を受けることを推奨しています。

- 毎月の催しに来られた方に「がん検診のススメ」の冊子を閲覧
～憩いの泉・憩いの里～
- 同伴登校時にのぼり旗で出沒。こどもを通じてご家庭に検診PR
～緑のおじさん～
- のぼり旗とティッシュ配布でがん検診をPR
～煙パイパイ活動～
- Get元気セミナー開催時には、のぼり旗で検診PR
～Get元気食クラブ～

あけぼの奈良

毎年5月の母の日に「母の日キャンペーン」と称して、あけぼの奈良の会員が体験者として街頭で「乳がん検診を受けましょう!」と自己検診とマンモグラフィー検診を促すポケットティッシュなどを配布して啓発活動を行っています。

リレー・フォー・ライフ活動:がん患者やその家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指しています。「がん患者は24時間、がんと向き合っている」という想いを共有し、支援するために共に歩き、語ることで生きる勇気と希望を生み出すようにしています。



奈良県医療福祉生活協同組合

医療・保健予防に取り組む『いのちの分野』の生協、奈良県医療福祉生活協同組合です。橿原市耳成山のふもとで「みみなし診療所」を開院し、ここを拠点に県内各地で健康づくり、居場所・つながりづくりを広めています。

●健康のための5つのポイント
①食事②運動③休息④楽しくつながる⑤健診受診をみなさんにお伝えし、健康講座や健康チェック、体操などのサロン活動に取り組んでいます。みみなし診療所では検診を進める中で消化器系や乳がんの早期がんの発見にも繋がっています。『健診受けて早く治す』がモットーです。



アフラック

日頃より、がんの情報提供をお客様にお届けする活動を販売代理店と共に力を入れて取り組んでおります。

今年度は、奈良県におけるがん罹患率等を記載したがん検診受診促進チラシをリニューアル作成して、販売代理店を通じて改めて県民の皆さまにがん検診受診促進の案内をお届けさせていただく活動を推進しております。



奈良市健康医療部健康増進課

令和2年度対象の検診がひとめでわかる「検診パスポート」を個別に送付するとともに、幅広い層へのがん予防・がん検診の啓発を行っています。1人でも多くの方にがん検診を受診いただき、受診率向上につなげられるよう、継続してがん予防・がん検診の啓発に努めます。



令和2年度のがん検診受診率50%キャンペーンの啓発の様子です。場所:奈良市保健所教育総合センター

イオンリテール(株) 奈良東大阪事業部

従業員バックルームに啓発ポスターやグッズを設置し、従業員向けに「がん検診を受けよう!」啓発活動を行いました。



奈良県食生活改善推進員連絡協議会

全国組織の中で奈良県は、昭和51年に「お隣さんからお向かいさんへ」と、元気で活力のある町づくりを目指す地域に密着した健康づくりの案内役「食推(しょくすい)」として発足しました。「私たちの健康は、私たちの手で」をモットーにし、ガンやさまざまな病気に負けない強い体を作るため、バランスのとれた食事のみならず、運動・休養の大切さを、子ども達の食育をはじめ一生涯を通して健康寿命を延ばすことにつながる活動を続けています。



奈良県のホスピスとがん医療をすすめる会

奈良県の全てのがん患者が、居住する地域に係らず利用できる緩和ケア病床開設を目指し、合せて奈良県がん医療全体の向上を目指す活動をしています。毎年、勉強会や講演会の開催し、会紙「すすめる会」通信の発行を続けています。当会は、令和2年12月で発足20年を迎えますが、がん検診の啓発活動、緩和ケアの普及、そしてホスピス・緩和ケア病棟の開設、さらに在宅ホスピスの普及に向かって尚一層の努力を続けて参ります。



中外製薬株式会社

コロナ渦でがん検診の受診減少がマスコミで報道されています。社会貢献活動として、昨年12月に県下の郵便局で乳がん・子宮頸がんの検診を呼びかけるチラシを局員より配布いただく取り組みをさせていただきました。県民の皆様が目にとめていただき受診に繋がればと願っています。弊社でも婦人科がん検診の受診率向上の為、一部事業所では定健と婦人科健診を同一日に実施するなどの工夫をしています。今後も県と協働し、貢献していきます。

募集!

奈良県がん検診応援団

新規加入企業をご紹介します!

株式会社 ケーエスケー

当社は医療用医薬品を取り扱う健康関連企業として、社内ではがん検診に関する啓発動画等を用いた研修を行い、社員や家族の意識向上に努めています。また、奈良県作成のがん検診受診啓発資材を当社社員が医療機関や保険薬局にお配りするなど、患者様への啓発活動のお手伝いも積極的に行っています。今後も地域密着企業として奈良県と共に、県民の皆さまのがん検診受診率向上に貢献してまいります。

お知らせ

がん検診啓発ツールを貸し出します!

県では、がんに対する正しい知識の普及啓発と、がん検診の受診を広く呼びかけることを目的に、右記の「がん検診啓発ツール」を貸し出しています。詳しくはホームページをご覧ください。

①がん検診受診勧奨のぼり

②乳がんモデル

③子宮頸がんタペストリー

④1年分のタールサンプル

<http://www3.pref.nara.jp/gannet/item/8339.htm#itemid8339>

借入れをご希望の会員は、奈良県疾病対策課までご連絡ください。☎0742-27-8928

2 3